

**令和3年度
京都府への要望書**

令和3年7月30日

丹後地方商工団体連絡協議会

令和3年度 京都府への要望

平素から、丹後地域の商工会、商工会議所の事業運営並びに地域経済の活性化に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

京都府におかれましては、新型コロナウイルスの感染症拡大による中小企業・小規模事業者への総合的な支援施策について、迅速かつ柔軟にご対応いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染症は、感染力の強い変異株の広がりにより全国で第5波の感染拡大が懸念されています。

こうした中、私ども丹後地域の中小企業・小規模事業者は、1年以上にわたる新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、飲食業や観光業をはじめ、機械金属加工業、織物業など幅広い業種の事業者に深刻な影響が顕著となっています。

この事態がさらに長期化すれば、倒産、廃業といった危機的な状況に陥ることを大変懸念しているところであります。

また、丹後地域のまちづくりや地域産業の活性化を図るため、観光等の中核拠点施設の整備や広域的な道路網の整備が必要不可欠であります。

つきましては、丹後地域の中小企業・小規模事業者の事業継続とまちづくりについて要望事項を取りまとめましたので、丹後地域の現状をご賢察いただき、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月30日

京都府知事 西脇 隆俊 様

京都府教育委員会 教育長 橋本 幸三 様

丹後地方商工団体連絡協議会

会長 今井 一 雄

会 長	宮津商工会議所会頭	今 井 一 雄
副会長	伊根町商工会長	濱 野 儀一郎
副会長	京丹後市商工会長	行 待 佳 平
監 事	与謝野町商工会長	足 立 経 彦

要 望 事 項

1 中小企業・小規模事業者への事業継続支援について

新型コロナウイルス感染症の収束が見込めず、今後も相当期間長期化が予想される中、中小企業・小規模事業者の事業継続を図るため、次のとおり要望します。

- (1) 各種給付金・支援金・協力金等につきましては、今まで一律支援であったものが、一定売上減少率に応じた支援となってきましたが、業種によって粗利益率に相当程度差がある現状に鑑み、粗利減少率に応じたより公平な支援策を講じていただきますようお願いいたします。

特に、持続化給付金の再度の支給について、国への働きかけをお願いいたします。

- (2) 実質無利子・無担保融資（いわゆるゼロゼロ融資）を受けた事業者が返済開始となった場合、経済状況によっては返済できない可能性がある中、据置期間の延長（リスケ・借り換え含む）等の措置を講じていただきますよう、国及び金融機関への働きかけをお願いいたします。

- (3) 雇用調整助成金の特例措置を現行水準で10月以降延長していただきますよう国への働きかけをお願いいたします。

- (4) 京都市以外の地域では、飲食店等に対する営業時間短縮等の要請期間が8月1日まで延長されました。しかし、要請期間終了後も直ぐには客足は戻らないことから要請に協力した事業者に対して、一定期間（2か月程度）京都府独自の追加支援を講じていただきますようお願いいたします。

- (5) ウッドショックによる木材の価格高騰と供給の遅れにより、契約済住宅の工事原価の上昇や引渡しの遅滞等に加え、新規受注ができない状態も発生しつつあります。

影響の長期化が懸念される中、工務店などの資金繰りの悪化等を

心配しており、早急な対応・支援を講じていただきますようお願いいたします。

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多大な負担を掛けた飲食業者・観光業者への支援策として、収束期における飲食店応援キャンペーン・GoToキャンペーン等の復活を強く国への働きかけをお願いいたします。

(7) 2021年度の最低賃金の目安について、7月14日に中央最低賃金審議会にて答申がなされ、全国加重平均額で前年度比28円、3.1%の大幅引上げとなりました。

私ども地域経済団体としては、長引くコロナ禍により中小企業・小規模事業者、とりわけ飲食業や観光業をはじめ機械金属加工業、織物業など厳しい業況の中、この答申内容は到底納得できるものではありません。

今後行われる京都地方最低賃金審議会では、中小企業・小規模事業者や地域経済の窮状を考慮した検討が行われることを切に願うとともに、京都府におかれましては、コロナ禍の影響に苦しむ中小企業・小規模事業者への支援や雇用対策に万全を期していただきますようお願いいたします。

2 京都縦貫自動車道の通行料金割引による観光需要喚起について

影響の長期化により丹後地域の観光・宿泊・交通関連の事業者をはじめ幅広い業種の事業者に深刻な影響が顕著となっています。

こうした中、京都府におかれましては、府内の旅行業界の需要の回復を図るため、京都府議会6月補正予算で安全な「京の食・観光」応援事業費を予算化いただき深く感謝申し上げます。

本事業のうち府民による府内観光に対する割引等につきましては、感染状況が落ち着いた時点で、対象者を府民以外にも拡充していただきますようお願いいたします。

また、丹後地域の観光需要喚起策として、京都縦貫自動車道の丹波ICから宮津天橋立ICの通行料金につきまして、無料又は割引を実施していただきますようお願いいたします。

3 「大学入学共通テストの丹後会場」の設置について

丹後通学圏の高校 3 年生が大学入学共通テストを受験する場合、京都市内での試験会場で受験することとなっています。

一方、中丹地域の受験生は福知山市の会場で、兵庫県但馬地域の受験生は豊岡市の会場での受験となっています。

こうした中、丹後通学圏の受験生は、冬季遠方での受験となり経済的、精神的、身体的にも他地区の受験生に比べて不利益な状況にあります。

つきましては、丹後通学圏の受験生が丹後地域で受験ができるよう京都府立大学のご支援を賜り受験会場を設置していただきますよう特段のご配慮をお願いします。

また、丹後通学圏で受験会場が設置できない場合には、福知山市の会場での受験ができるようお願いします。

なお、従来どおり京都市内での受験となる場合には、受験生の経済的負担軽減を図るため助成支援制度の創設をお願いします。

4 「丹後歴史文化博物館」（仮称）の整備促進について

京都府立丹後郷土資料館のリニューアルにつきましては、平成 28 年度に丹後歴史文化博物館（仮称）基本計画が策定されましたが、事業が進捗していない状況であります。

本施設整備は、丹後地域の観光振興に大きく寄与するものと期待しているところであります。

つきましては、博物館本来の役割に加え「海の京都観光圏」の中核拠点施設として、早期の整備をお願いします。

5 京都府立医科大学附属北部医療センターの整備促進について

京都府立医科大学附属北部医療センターにおかれましては、新型コロナウイルス感染症患者の受入対応や医療体制の継続などにご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北部医療センターは、丹後医療圏域の中核病院として、また感染症指定医療機関並びに災害医療の拠点施設として北部地域の重要な医療拠点施設であります。

しかしながら、北部医療センターは、主たる施設である本館、北棟等は建築後 40 年以上が経過し、老朽化が著しい状況であります。

こうした中、北部医療センターでは、少子高齢化の進展による医療需要・疾病構造の変化への対応など、地域における中核病院としての役割を果たすため、「病院機能検討会議」を設置し、将来のあるべき姿について検討されると伺っております。

今後の「病院機能検討会議」のご議論を踏まえ、北部医療センターが大学の附属病院に相応しい診療や教育研究等の機能を備えた北部地域の医療拠点施設として早期の整備をお願いします。

併せて、北部医療センターに隣接している京都府立看護学校につきましても、早期の整備をお願いします。

6 国道178号(宮津市日置地区～伊根町)強靱化対策の促進について

国道178号は、丹後地域の生活や産業の骨格を成す道路であり、第二次緊急輸送道路に加え、重要物流道路の代替・補完路にも指定された重要な道路であります。また、本国道は丹後半島観光周遊道路として多くの観光客が利用する観光道路でもあります。

しかしながら、宮津市日置地区から伊根町にかけては、台風や豪雨の度に土砂災害や越波などにより通行が寸断され、迂回路となるべき府道も通行困難となる状況であり、住民生活や地域産業に大きな影響が生じています。

つきましては、安定した生活基盤と地域産業の発展を確保するため、国道178号（宮津市日置地区～伊根町）の強靱化対策を早期に講じていただきますようお願いいたします。

7 山陰近畿自動車道（京丹後大宮IC～豊岡市）の早期整備について

山陰近畿自動車道は、京都縦貫自動車道、北近畿豊岡自動車道、鳥取自動車道、山陰自動車道と連結し、日本海国土軸を形成する道路であり、地域経済の発展や災害時の緊急輸送に欠かせない重要な幹線道路であります。

つきましては、丹後地域の経済・産業の活性化や災害時等における地域住民の安心・安全の確保を図るため、京丹後大宮ICから兵庫県豊岡市までの区間について早期の整備をお願いします。